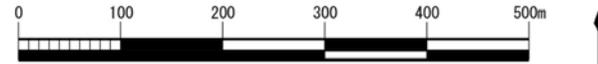


第4回地区協議会資料
(平成29年2月22日)



松原地区 津波対策 平面図

(参考)レベル1津波
必要防潮堤高さ
T.P.+7.5m

ハード対策

- ・レベル1津波による浸水を防ぐための護岸整備(かさ上げ)および北川・伊東大川河口部の水門整備は当面実施しない

ソフト対策

【避難ビル】

- ・「地震開錠キーボックス」の設置(S-4-2)

【自宅等建築物の対策】

- ・無料耐震診断・耐震補強費用補助

【情報連絡(事前準備)】

- ・津波避難計画作成
- ・総合防災ガイドブック(ハザードマップ)全戸配布
- ・避難行動要支援者避難支援計画(個別計画)作成
- ・自主防災会ごとの津波避難行動計画作成
- ・海水浴客等への情報周知

【情報連絡(発災後)】

- ・Jアラート(全国瞬時警報システム)
- ・同報無線(防災行政無線)
- ・伊東市メールマガジン
- ・テレビ(テロップ)・ラジオ
- ・「災害用伝言ダイヤル171」の活用による安否確認

による
情報入手

**避難開始時間および避難時の移動
速度を速める**

(S-4-1)津波避難協力の指定数増加
(S-5)避難タワーの設置検討

(S-2-1)津波避難方向の路面標示等の充実
(S-2-2)蓄光式看板等の検討・研究
(S-3)街灯の新設及びLED化に対する補助

階段に手摺りを設置して欲しい
→ (S-1-1)避難路の整備(材料支給)

石積みが危険
階段の補強と手摺の設置
→ (S-1-2)避難路の整備

キネマ通りアーケードは
耐震建築物(H3建築)

石積みの補強(玖須美)
→ (S-1-3)避難路の整備

階段が急、暗い(玖須美)
→ (S-1-2)避難路の整備
→ (S-3-1)街灯の設置

階段の補強(玖須美)
→ (S-1-4)避難路の整備

- 護岸(現況維持)
- 広域避難場所
- 津波避難協力ビル
- 指定避難所
- 津波浸水想定区域外への避難路
- レベル2津波浸水エリア
- 避難困難地域

※「避難困難地域」は、ソフト対策の実施により避難開始時間短縮および避難時の移動速度を速めた場合でも避難が困難と思われるおおよその地域を示しています。